

Joint Concert 2015

～ 広がる歌の世界～

1st stage 奈良女子大学音楽部

Josef Rheinberger 作曲

指揮：磯島彩恵子

「Sechs Gesänge Op.131」より(抜粋)

Ein Bild am Pfad
Die alte Tanne

Märchenzauber
Gute Nacht

2nd stage 神戸大学混声合唱団エルデ

みなづきみのり作詩／松本望作曲

指揮：平田淳哉

ピアノ：前田裕佳

混声合唱とピアノのための組曲「歌が生まれるとき」

1. 沈黙
2. なぜ

3. 樹の音
4. アポロンの豎琴

3rd stage 大阪大学混声合唱団

谷川俊太郎作詩／三善晃作曲

指揮：鈴木敬史

混声合唱のための「地球へのバラード」

I 私が歌う理由
II 沈黙の名
III 鳥

IV 夕暮
V 地球へのピクニック

4th stage 合同ステージ

Johannes Brahms 作曲

「Nänie」(邦題：哀悼の歌)

「Gesang der Parzen」(邦題：運命の女神たちの歌)

客演指揮：齊田 好男

管弦楽：芦屋交響楽団

2015年7月12日(日) 開場 15:00 開演 15:30

神戸文化ホール 大ホール 入場料 1000円

<お問い合わせ> 奥田耀介(実行委員長) tel:090-9280-1523 e-mail:gudc30th@gmail.com

<後援> 関西合唱連盟 奈良県合唱連盟 大阪府合唱連盟 兵庫県合唱連盟
関西文化元気圏 関西学生混声合唱連盟

恐れ入りますが、未就学児の入場はご遠慮ください。

関西から

文化力
POWER OF
CULTURE

Joint Concert 2015

～ 広がる歌の世界 ～



ACCESS→

神戸市営地下鉄「大蔵山」駅より徒歩1分
神戸高速鉄道「高速神戸」駅より徒歩8分
JR「神戸」駅より徒歩10分



奈良女子大学音楽部

奈良女子大学生による少人数女声合唱団。毎年奈良県合唱祭、関西合唱コンクールに出場している。また、毎年定期演奏会を開催している。昨年は第50回目を迎え、企画したOG合同ステージでは、総勢70名による大規模なステージとなった。歴代の繊細なハーモニーを受け継ぎながら、多様なジャンルに挑戦し、精力的に活動している。



神戸大学混声合唱団エルデ

現在総勢80名ほどの部員で活動している。主な活動は夏のジョイントコンサートと冬の定期演奏会である。特に一昨年は、海外の大学コーラス部とジョイントコンサートを行い、また、第50回目の定期演奏会を行うなど、大きな節目の年を迎え、現在に至るまで精力的な活動を続けている。



大阪大学混声合唱団

100名を超える団員が協力し合い、大阪府合唱祭、関西学生混声合唱連盟定期演奏会、他大学とのジョイントコンサート、そして12月に行う定期演奏会を1年の活動の基本としており、その他にも大学祭での出店やコンサート、中学校での依頼演奏など精力的に活動している。今年12/23に行われる第57回定期演奏会では北川昇新作初演が予定されている。

客演指揮者紹介

斉田 好男



武蔵野音楽大学大学院修了。オールラウンド指揮者としてオペラを中心に幅広いレパートリーを持つ。1984年「ヘンゼルとグレーテル」指揮でオペラデビュー以後、多くのオペラを指揮、関西オペラ界において重要な役割を果たして来ている。管弦楽では大阪交響楽団、関西フィルをはじめクライオパ・フィル(ルーマニア)の客演指揮など海外でも活躍。

客演指揮者として多くのステージに立っているが、合唱ではモーツァルト「レクイエム」、オルフ「カルミナ・ブラーナ」等の管弦楽付き作品、また作曲家からの信頼も厚く、荻久保和明「How old am I?」、千原英喜「銀河の序」、信長貴富「三つのバラード」、木下牧子「夕ぐれの時はいい時」など現代の日本を代表する作曲家の作品初演で、その本領を発揮している。他、14年度全日本合唱コンクール全国大会審査員など各種コンクール・音楽祭の審査員、指揮法講習会講師など。著書『はじめての指揮法』は音楽之友社のベストセラー。

日本指揮者協会、日本演奏連盟、日本合唱指揮者協会。兵庫県合唱連盟理事長、明石フィルハーモニー管弦楽団指揮者、他関係団体多数。神戸大学名誉教授。2009年兵庫県文化功労賞受賞。

管弦楽紹介

芦屋交響楽団



1967年『芦屋ポップスオーケストラ』として発足。1970年『芦屋交響楽団』に改称し、故松島正之助団長の尽力、さらに1977年故芥川也寸志氏を音楽監督に招聘したことにより、現在の「芦響」の礎が築かれる。故芥川氏の「アマチュア音楽は音楽の本道である」の精神に基づき、自立した運営を基盤とする真のアマチュア音楽愛好家集団として熱意あふれる音楽活動を続けており、年2回の定期公演を中心に演奏活動を行っている。音楽作品への意欲的な取り組みや地元での地道な活動が評価され、これまで、1986年芦屋市民文化賞、1997年アマチュア団体初の兵庫県芸術奨励賞を受賞のほか、2010年芦屋市市政功労者として表彰される。

普段は仕事や家庭を持つ普通の社会人たちが、愛する音楽に真摯に取り組むと同時に、笑いも忘れず、練習・演奏会・宴会のすべてを満喫し、燃焼し尽くす、そんなアマチュア精神に満ち満ちた、熱きオーケストラを目指している。